
SATO Label Gallery Network

SATO Label Gallery Network インストールガイド

SATO International Pte Ltd

日本語版

Version : SI-040603-02

Copyright © 2004-2005 SATO International Pte Ltd
All rights reserved.

目次

1. インストール	1-1
1.1 パッケージ内容	1-1
1.2 システム動作環境.....	1-2
1.2.1 ハードウェア環境	1-2
1.2.2 ソフトウェア環境	1-2
1.3 インストール概要	1-3
1.4 サーバインストール	1-4
1.4.1 サーバインストール概要	1-4
1.4.2 サーバインストール手順	1-5
1.5 ワークステーションインストール	1-6
2. 登録	2-10
2.1 概要	2-10
2.2 ライセンスマネージャ	2-10
2.2.1 トライアルモード.....	2-11
2.2.2 ソフトウェア登録	2-12
2.2.3 オフラインモード	2-14
2.3 Windows Terminal Services と Citrix MetaFrame について	2-16
3. その他	3-17
3.1 Label Gallery コンポーネントの追加・削除(ワークステーショ ン)	3-17
3.2 Borland Database Engine (BDE)についてのご注意	3-17
3.3 新しいバージョンへのアップグレード	3-18
3.4 新しいサーバコンピュータへの移動	3-19

1. インストール

1.1 パッケージ内容

SATO Label Gallery をご購入いただきありがとうございます。SATO Label Gallery はバーコードラベルデザイン設計・発行における全てのニーズにお応えするソフトウェアです。

SATO International は世界各国に、より高度な品質のラベルソリューションをご提供することができます。秀でたカスタムサービスをワールドワイドに、確実にを行うために、SATO International は優れた販売代理店・システムインテグレータを通じて活動しております。

SATO Label Gallery の梱包物に以下のものが全て含まれているか、ご確認ください。

- SATO Label Gallery インストール CD-ROM
- SATO Label Gallery Network シリアル番号メモ
- ユーザーズマニュアル

パッケージ内容に不足しているものがあれば、ご購入いただいた販売代理店にご連絡ください。

SATO Label Gallery に関する詳しい情報は以下のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.satoworldwide.com>.

又、CD-ROM にある、README.TXT にて最新情報をご確認ください。では、実際に新しいラベルソリューションソフトウェアのインストール手順をご案内いたします。

1.2 システム動作環境

プログラムをインストールし、ご使用いただくためには、以下の環境が必要です。

1.2.1 ハードウェア環境

ワークステーション

- IBM パーソナルコンピュータ (又は互換機) Pentium 又はそれ以上のスペックを推奨。
- 32-bit Windows OS (Windows 9X, Windows Me, Windows NT, Windows 2000, Windows XP...)
- 最低 32 MB 以上の RAM
- ネットワーク接続環境

サーバ

- Windows 環境からファイル共有が可能な全てのサーバ OS (NetWare, Windows OS, UNIX, AS/400, VMS, ...)
- 60 MB 以上の共有された空き領域のあるハードディスク
- ネットワーク接続環境
- CD-ROM ドライブ

1.2.2 ソフトウェア環境

ローカルコンピュータにおける Administrator 権限 (インストール時)

SATO Label Gallery をインストールするクライアントコンピュータは Administrator か Administrator グループのメンバーである必要があります。

HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE key (インストール時は読み取り・書き込み、Label Gallery 起動時は、読み取り)

レジストリ情報を更新するための管理者権限を持つことは極めて重要です。Windows のレジストリには SATO Label Gallery のインストール情報、ファイルフォルダに関する情報、ソフトウェアコンポーネントとモジュールが登録されます。インストール時には読み取り・書き込みアクセス、ソフトウェア実行時には読み取りアクセスの権限が必要です。

HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE key (読み取り・書き込み)

各ユーザの Label Gallery の設定はこのレジストリキーに登録されます。コンピュータにログオンする全てのユーザはそれぞれ

<p>サーバのフォルダ、 GalleryNet¥Bin¥System (イ ンストール時、読み取り・書き込 み)</p>	<p>の設定情報を更新する必要があります。</p>
<p>プリンタドライバのアクセス</p>	<p>SATO Label Gallery サーババージョンはファイルサーバの役割をします。プログラムはサーバ上では起動しません。クライアントからファイルが共有されるだけです。Bin フォルダは全てのクライアントから更新する必要があるため、読み取り・書き込みアクセスを許可した状態で共有されている必要がありますが、これ以外のフォルダは読み取り専用を設定できます。</p> <p>ユーザはラベル発行を行うプリンタドライバにアクセス権を持つ必要があります。ご使用の Windows に依存しますが、『印刷』と『読み取り』許可が必要です。</p>
<p>BDE (Borland Database Engine)LOCAL SHARE パラ メータの設定</p>	<p>LOCAL SHARE のパラメータでネットワーク環境のデータベースファイルの適切なロックを行います。コントロールパネルから BDE Administrator を起動し、Configuration タブの System、INIT の LOCAL SHARE のパラメータが <i>True</i> になっていることをご確認ください。</p>
<p>BDE (Borland Database Engine) for NET DIR parameter.</p>	<p>Paradox テーブルは内部システムデータの登録に使用されます。全てのクライアントは同じネットワーク制御ファイル (PDOXUSRS.NET) を参照する必要があります。通常、NET DIR の設定はインストールされた状態で、変更を行う必要はありません。コントロールパネルから BDE Administrator を起動し、Configuration タブの Drivers、Native、Paradox の NET DIR をご確認ください。</p>

1.3 インストール概要

SATO Label Gallery Network のインストーラは3つのステップで構成されます。詳細は次の章をご参照ください。

インストールを始める前に、コンピュータの管理者権限があることをご確認ください。通常、Administrator でインストール、アンインストールを行います。インストール時、インストール先ディレクトリの読み取り・書き込み許可が必要です。

最初のステップは SATO Label Gallery Network server バージョンのインストールです。サーバに Windows OS がインストールされている場合はサーバからインストールすることが可能です。又、サーバの読み取り・書き込みを許可し、共有されたディスクにワークステーションから遠隔操作にてインストールすることも可能です。

サーバのインストールが完了後、サーバからワークステーションにプログラムをインストールすることが出来ます。

サーバにインストールされた後、プログラムを起動する必要があります。SATO Label Gallery Network を評価版される場合は、トライアルモードでご使用いただけます。但し、同時接続ユーザは3人まで、期間は1ヶ月となります。31日間はソフトウェアの全ての機能をお試しいただけます。試用期間を過ぎますと、ご使用いただけません。

SATO Label Gallery Network に、ソフトウェア登録情報が同梱されていますので、登録を行ってください。登録することにより、製品版としてご使用いただけます。

登録は以下の3ステップから成ります。

1. まず、ライセンスマネージャで登録番号(Registration Number)を入力し、トライアルモードでの使用を可能にしてください。
2. 登録コード(Registration Code) をインターネット、あるいはソフトウェアベンダより取得してください。
3. ライセンスマネージャで登録コード(Registration Code) を入力し、ソフトウェア登録を行ってください。トライアルモードは解除され、製品版としてご使用いただけます。

インストールと登録の詳細は以下をご参照ください。

1.4 サーバインストール

1.4.1 サーバインストール概要

最初にサーバインストールを行ってください。サーバインストールはワークステーションを使用可能にするためにも必須です。ネットワークバージョンに必要な全てのファイルはサーバにインストールされます。ワークステーションインストールには Label Gallery CD-ROM を必要としません。サーバは Micro Soft Network 環境にローカル接続されていれば、Windows OS に限らず、NetWare、UNIX、AS/400、VMS などで動作します。

サーバインストールは直接、サーバにて行うことをお勧めします。サーバが 32-bit Windows ではない、物理的に操作不可能である、などで直接インストールすることが不可能な場合、別のコンピュータからイン

ストールすることも出来ます。その場合は、32-bit Windows の動作しているワークステーションをご使用ください。特に、インストールパスにはご注意ください。インストール時、サーバにワークステーションからアクセスを許可された、共有ディスクがあること、そのディスクが読み取り、及び書き込み許可されていることをご確認ください。

OS が識別され、インストールメソッドが確定すると、実際のインストール作業に移ります。

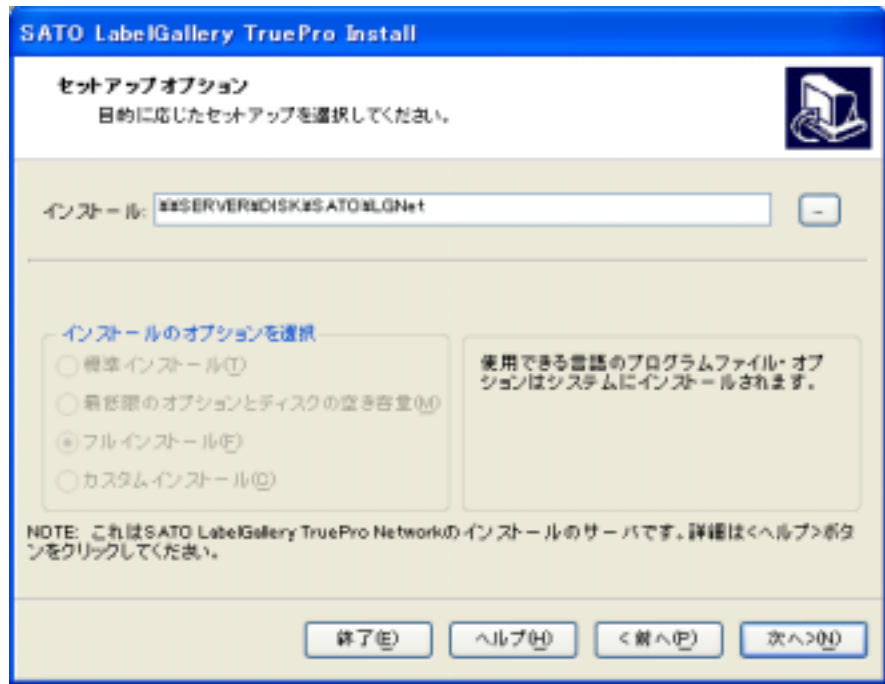
1.4.2 サーバインストール手順

Label Gallery CD-ROM を挿入するとセットアッププログラムが自動的に起動します。(起動しない場合は START.EXE をダブルクリックするか、ドライブの自動通知設定を有効にし、再度 CD-ROM を挿入してください。)一番上の **Install** をクリックし、**SATO Label Gallery True Pro** をクリックしてください。**SATO Label Gallery Network** インストーラが起動します。

最初にインストールに使用する言語を選択してください。*Welcome* メッセージが表示されます。**次へ** ボタンを押してください。最新情報を含んだ **README.TXT** が表示されます。更にユーザ名、会社名を入力する画面が表示されます。

セットアップオプション画面でインストール先のフォルダを選択することが出来ます。(¥SERVER¥DISK¥PATHが表示されています。)ワークステーションインストールの際はインストールするコンポーネントを選択することができますが、サーバのインストールオプションは常に**フルインストール**になります。全てのアプリケーションとコンポーネントがサーバにインストールされます。

Label Gallery を使用するドメインのワークステーションで共有されたディレクトリを選択してください。サーバインストール時は、必ずこのディレクトリが書き込み許可に設定されていることをご確認ください。ご使用時は読み取り権限があれば動作しますが、Bin¥System フォルダは読み取り・書き込み許可に設定する必要があります。インストール先を設定し、**次へ** ボタンを押してください。



セットアップオプション

現在のインストールオプション設定と必要なドライブの空き領域など、インストールオプションの概要が表示されます。次へをクリックすると、ファイルのコピーが始まります。

インストール中に終了ボタンをクリックすると、インストールを中断し、前へボタンをクリックすると前の画面に戻り、(前のステップで間違った場合、修正することができます。)ヘルプボタンをクリックするとインストールに関する操作説明が表示されます。

ファイルのコピーが終了すると、終了ボタンを押し、インストールを終了してください。サーバインストール終了後、Label Gallery CD-ROM をドライブから取り出すことができます。

プリンタドライバが必要な場合は、ハードディスクに Drivers フォルダコピーしておくことをお勧めします。

これらの作業が終了すると、ワークステーションのインストールに移ることができます。

1.5 ワークステーションインストール

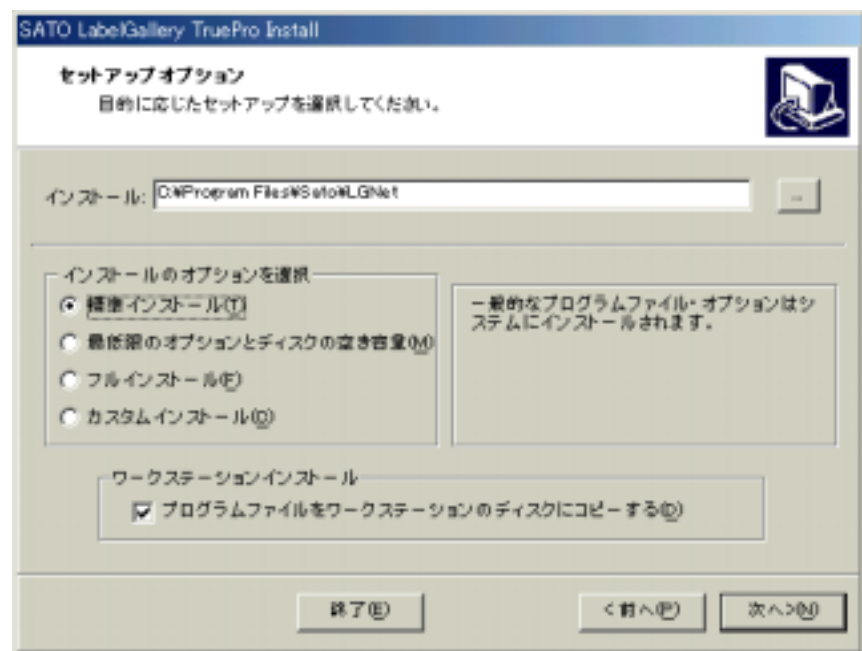
ワークステーションは、それぞれのパソコンから WORKSTAT.EXE を実行し、インストールしてください。このファイルはサーバの NETSETUP フォルダに在ります。(初期設定では %%SERVER%%DISK%%SATO%%GalleryNet%%NetSetup に在ります。)ワークステーションインストールには CD-ROM は必要ありません。

まず、インストールに使用する言語を選択してください。選択した言語は、Label Gallery の初期設定になります。**Welcome** メッセージが表示されます。次へボタンを押すと最新情報が書かれた **README.TXT** が表示されます。さらに、ユーザ名を入力する画面が表示されます。会社名は、サーバのインストール時に定義されたものが表示されます。

セットアップオプション画面でインストールするフォルダを選択してください。C:\Program Files\SATO\Label Gallery が初期値として表示されますが、変更していただくことも可能です。...ボタンをクリックすると、フォルダを選択できます。次にインストールオプションを選択してください。

インストールオプションには以下の種類があります。

- | | |
|----------------------------|---|
| 標準インストール | 一般的なコンポーネントがインストールされます。サポートする言語を選択することができます。(複数選択可) |
| 最小限のオプションとディスクの空き容量 | 最小限のコンポーネントがインストールされます。ヘルプとサンプルはインストールされません。インストールで使用されている言語のみインストールされます。 |
| フルインストール | 全てのコンポーネントと利用可能な全ての言語がインストールされます。 |
| カスタムインストール | 次へボタンをクリックした後、インストールするコンポーネントを選択することができます。サポートする言語も選択することができます。(複数選択可) |



インストールオプション画面

プログラムファイルをワークステーションにコピーする、を選択するとプログラムを起動するために必要なファイルは全てワークステーションのコンピュータにインストールされます。ネットワーク接続の通信速度が遅く、プログラムの実行に時間がかかる場合はこのオプションを使用してください。Label Gallery はローカルコンピュータにインストールされ、レスポンスタイムを短縮することができます。しかし、アプリケーションを最新バージョンにアップグレードされる場合は、都度、ローカルコンピュータもアップグレードする必要があります。全てのファイルがサーバにあれば、サーバのアップグレードだけでご利用いただけます。

このオプションを選択されない場合は、BDE (Borland Database Engine)、レジストリ登録、EuroPlus Common Files だけが、ワークステーションにインストールされます。その他のファイルは全てサーバに置かれます。

カスタムインストールを選択した場合は、ダイアログボックスが表示されます。そこでインストール設定を行ってください。

アプリケーション名を選択し、**詳細**ボタンをクリックすると、更にインストールするコンポーネントの更に細かい選択が可能です。**戻る**ボタンで詳細設定の前の画面に戻ることができます。選択されたオプションに基づく、必要なディスク容量がダイアログボックスの下部に表示されます。

このインストールは、ワークステーションによって使用可能はプログラムの制限をする際に有効です。例えば、データベースの更新をする必要のあるワークステーションにのみ GalleryData をインストールし、その他のワークステーションにはインストールしない、という様なことが可能です。

次へボタンをクリックし、次の手順に移ります。



カスタムセットアップ

インストールオプションでは現在のインストール設定と、インストールに必要なディスクの空き領域、ファイルのコピー先が表示されます。**次へ**ボタンをクリックすると、ファイルのコピーが始まります。

Label Gallery CD-ROM から、サーバに Driver フォルダをコピーされている場合は、ここからプリンタドライバのインストールを実行していただけます。

インストールを終了するには**終了**ボタンを押してください。

注意!ワークステーションはサーバの¥Bin¥System に対する、書き込み許可が必要です。このフォルダ以外はディスクの読み取り許可が必要です。(例:¥SERVER¥DISK とサブフォルダ)

2. 登録

2.1 概要

Label Gallery をワークステーションでご使用になる前に、登録を行う必要があります。Label Gallery Plus 起動時、下のメッセージが表示されることがあります。



初めて Gallery Plus Network を起動された場合は、はいをクリックし、ライセンスマネージャを実行し、登録を行ってください。

2.2 ライセンスマネージャ

Label Gallery Network の登録はライセンスマネージャで行います。スタートメニューの SATO Label Gallery Network からライセンスマネージャを起動してください。あるいは、サーバの **GalleryNet¥Bin** から LMANAGER.EXE を起動することも可能です。ライセンスマネージャをワークステーションから実行するには BDE (Borland Database Engine) がインストールされている必要があります。サーバから行う場合にも同様に、BDE がインストールされていない場合は、登録を行うことはできません。通常、Label Gallery がインストールされたワークステーションから登録を行ってください。ワークステーションのインストールは 1 - 7 のワークステーションインストールをご参照ください。

ライセンスマネージャは登録のためだけでなく、現在のライセンス状況を確認し、オフラインモードに切り替える機能があります。オフラインモードはサーバが使用できない場合やサーバにアクセスできない場合でもワークステーションを使用可能にする機能です。この機能はモバイル環境で

のラベル発行や、サーバシステムがダウンした場合でもラベル発行を中断しない為に、使用されます。

ライセンスマネージャで以下の項目が表示されます。

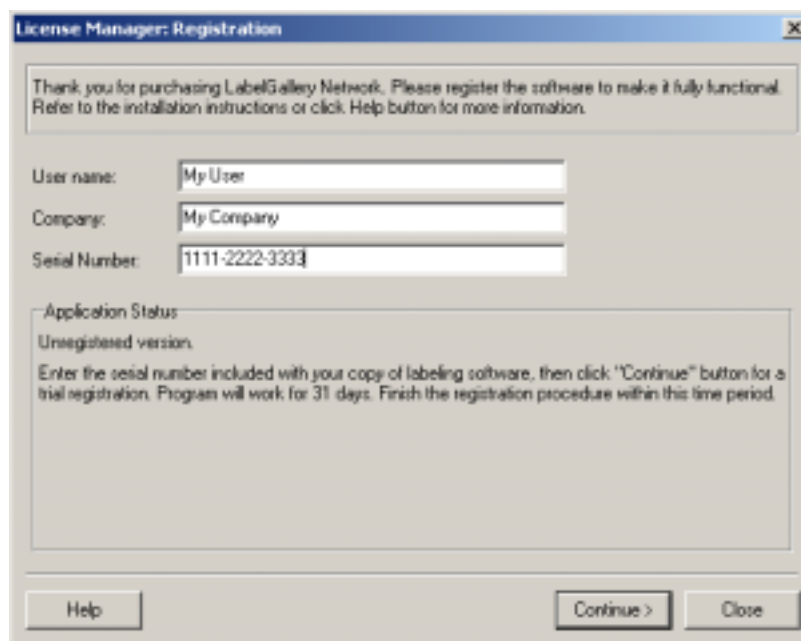
- コンピュータ名
- Windows ユーザ名
- Label Gallery ユーザ名
- ログイン時間
- ステータス(オフライン)
- 接続 (True, False)

2.2.1 トライアルモード

トライアルモードは一時的にソフトウェアを使用するモードです。全ての機能が使用可能ですが、登録されていないと制限があります。ソフトウェアは31日間、このモードでご使用いただけますが、それ以降はご使用いただけません。更に、3ユーザのみ接続可能です。その他の全ての機能は通常モードと同様です。31日以内に登録を完了してください。

ご注意! 31日後、登録されない限り、Label Gallery Network は操作できなくなります。

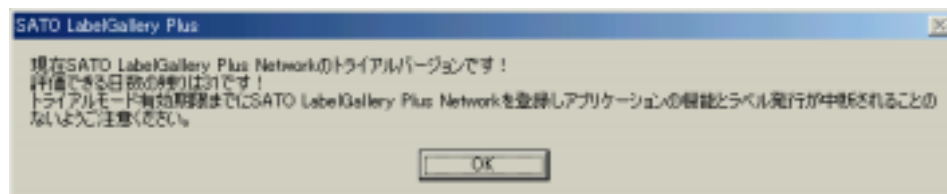
トライアルモードを利用可能にするには、全てのフィールドに入力する必要があります。会社名とユーザ名は後の手順で使用されます。シリアル番号はソフトウェアのパッケージに同梱されています。



ライセンスマネージャトライアル登録画面

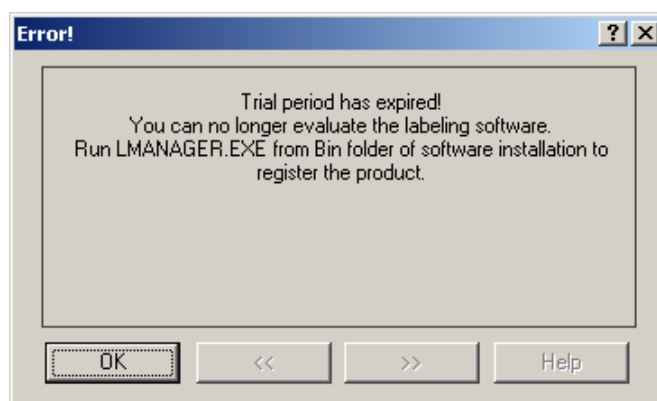
有効なデータを入力後、**Continue** ボタンをクリックしてください。適切なシリアル番号が入力されると、トライアルモードが有効になります。

登録を完了されるまでは、Label Gallery Network を起動する度に毎回トライアルモードであることが通知され、残りの日数が自動的に更新されます。



Label Gallery Network トライアルモード

31日間が過ぎますとトライアルモードは終了します。まだ登録されていない場合はLabel Gallery Network は使用できなくなります。再度、ご使用いただくためには登録を完了させる必要があります。



試用期間が過ぎますとLabel Gallery Network は使用できなくなります

スタートメニューか、サーバの Bin フォルダの LMANAGER.EXE からライセンスマネージャを起動し、ソフトウェアを登録してください。

2.2.2 ソフトウェア登録

トライアルモードでは31日間ソフトウェアをお使いいただけます。必ず31日以内に登録を行ってください。

アプリケーションの状態はダイアログボックスの下部に表示されます。(Application status) インストールに続き、登録も行ってください。

ライセンスマネージャ登録画面

シリアル番号が入力されると、License Manager が登録番号を発行します。登録コードの欄が空欄になっていますので、下記の2通りの方法のどちらで取得してください。

Internet registration:登録コードの取得には、通常、このインターネット登録をご利用いただいております。表示されているサイトでメールアドレスを入力していただくだけで、必要な全ての情報を取得していただけます。メールアドレス以外の項目は全て画面に表示されていますので入力する必要はありません。一度、登録コードを取得すると、その際にご利用になったシリアル番号は、無効になります。

Manual registration:インターネットに接続できない等の理由で、インターネット登録が不可能な場合は、こちらを選択してください。マニュアル登録が可能です。ソフトウェアベンダ名を、**Software vendor** 欄に入力し、**Save the registration** ボタンをクリックしてください。サーバの **Bin\System** フォルダに REGISTER.TXT ファイルが作成されますので、このファイルをソフトウェアベンダにお送りください。登録をお急ぎの場合は、インターネット登録をお勧めします。

登録コードをソフトウェアベンダ、又はインターネットから取得されたら、再度ライセンスマネージャを起動し、登録作業を完了させてください。前回入力されたシリアル番号と登録番号、その他の情報が表示されますので、登録コードを入力し、**Register** ボタンをクリックしてください。これにより、トライアルモードから登録済みバージョンに変わります。Label Gallery Network は31日間の制限が解除され、3ユーザ以上の接続が可能になります。(ご購入ライセンス数接続可能です。)

New registration ボタンはライセンスの追加に使用します。このボタンを使用すると、既存の登録情報は削除されますので、ご注意ください。新規ライセンス登録のためにお手元にシリアル番号は大切に保管しておいてください。

登録画面を閉じるには **Close** ボタンをクリックしてください。

注意! ライセンスマネージャでの登録は、一度で完了します。それぞれのワークステーションで行う必要はありません。

2.2.3 オフラインモード

SATO Label Gallery Network はサーバにプログラム、データを持ち、全てのワークステーションがそれを利用します。もし、サーバやネットワークがダウンした際は、使用することができなくなります。オフラインモードはこういった場合でもワークステーションでの操作を可能にするモードです。オフラインモードには以下に記述するいくつかの制限事項があります。

又、オフラインモードはモバイルユーザのラベル発行を実現します Label Gallery Network version をインストールし、ワークステーションバージョンで操作されていたコンピュータが、ネットワークから切断された場合、Label Gallery を使用できなくなります。このような場合、オフラインモードを使用し、回避することができます。

ライセンスマネージャで Label Gallery をオフラインモードに切り替えることができます。ライセンスマネージャの起動にはライセンスが1つ使用されます。(登録が完了していない場合はご利用いただけません。)この、起動に使用されたライセンスをオフラインモードに切り替えることができます。オフラインモードに切り替えることにより、このライセンスを保持したまま、ワークステーションをサーバなしで使用することができます。

オフラインモードでは常にこのライセンスを使用します。SATO Label Gallery Network を起動すると、このライセンス以外は使用しません。プログラムを終了しても、このライセンスを保持します。オフラインモードで使用されている間も、このようにライセンスを保持するため、オフラインモードであっても、ご購入いただいたライセンス数以上のコンピュータで Label Gallery をご利用いただくことはできません。オフラインモードを解除するには、ライセンスマネージャで **Disable Off-line** ボタンをクリックしてください。

オフラインモードで使用するためには、Label Gallery をローカルコンピュータにインストールする必要があります。インストール時、**プログラムファイルをワークステーションにコピーする**、オプションを必ず選択してください。Label Gallery の起動に必要な全てのファイルはローカルコンピュータにインストールされます。System フォルダが生成され、その中にコピーされます。オフラインモードで使用される場合は、このローカルコンピュータにインストールされたプログラムファイルが使用されます。

プログラム起動時、サーバにアクセス可能であれば、サーバのファイルが使用され、アクセスできなければ、ローカルコンピュータのファイルを使用します。

オフラインモードで使用される場合は、いくつかの重要な注意点があります。全ての機能をご使用いただける訳ではありません。

オフラインモードでの制限事項:

グローバル変数 グローバル変数はオフラインモードでは使用できません。グローバル変数をワークステーションにコピーし、他のワークステーションにもコピーした場合や、他のワークステーションがサーバのグローバル変数を同時に使用した場合等は、その値が重複します。

ログファイル 標準(データベース)を使用する場合は、ログファイルは作成されますが、オンラインモードに戻った際、メインシステムのログファイルとの整合性はとれなくなります。

テキストファイルを使用する場合、ファイルの保存場所にアクセスできないパスが指定されていると、ログは保存できません。

ラベル・データベース、グラフィック等の保存場所 必要なラベルファイルはユーザにより管理されます。(Label Gallery が自動的にコピーすることはありません。)

Windows 2000 以上をご使用の場合は、フォルダオプションの“オフラインファイルを使えるようにする”を設定することにより、オフラインモードでもラベルファイルを同期させることができます。

オフラインクライアント数 オフラインモードでの最大ワークステーション数は、ご購入いただいたライセンス数の半分までとなります。

ログイン制限 オフラインモードではログイン制限と Label Gallery カスタムユーザ名は、ご使用になれません。

期間制限 オフラインモードでは、それぞれのライセンスにつき15日間という使用期間制限があります。クライアントがこの期間内にオンラインモードでサーバに再接続しない場合、そのライセンスは無効となり、別のクライアントに再配布されます。

この期間制限は、通常のオンラインモードで使用するワークステーションがログインできなくなった場合を考慮しております。(修理不可能なコンピュータのクラッシュ、コンピュータの紛失など)使用期間制限終了後、そのライセンスは使用可能なライセンスとして、サーバに戻されます。

2.3 Windows Terminal Services と Citrix MetaFrame について

SATO Label Gallery Network は terminal service 環境にて制限なく、ご使用いただけます。

詳細は *White Paper: Label Gallery software used from Microsoft Terminal Services and Citrix Metaframe*、又は、下記ウェブサイトでご確認ください。

<http://www.satoworldwide.com/>

3. その他

3.1 Label Gallery コンポーネントの追加・削除 (ワークステーション)

SATO Label Gallery Network のコンポーネントの追加・削除を行う場合は、ワークステーションの **コントロールパネル**、プログラムの追加と削除で、SATO Label Gallery Network (Workstation) を選択してください。又は、スタートメニューの'SATO Label Gallery Network'からセットアップを再実行してください。

インストーラの **追加 / 削除** ボタンをクリックし、コンポーネントの追加・削除を行ってください。

アプリケーションを再インストールする、をクリックすると、最後にインストールされたコンポーネントを再度インストールします。これによって、全てのプログラムファイルは再度コピーされ、紛失・破損されたファイルを修復することができます。

全て削除する、を選択すると、全ての Label Gallery のプログラムとコンポーネントはコンピュータから削除されます。しかし SATO Label Gallery Network インストール後に追加・変更されたファイルは、ハードディスクにそのまま残ります。

3.2 Borland Database Engine (BDE) についてのご注意

BDE ライブラリはプログラム上のデータベース接続に必要です。Label Gallery はこのライブラリを使用し、コンピュータの様々なデータベースに接続します。SATO Label Gallery Network はインストールによって作成された BDE の特殊な設定を要します。これらの変更により、他の BDE を使用したアプリケーションに影響を与える恐れがあります。

全てのワークステーションはネットワーク環境の、Paradox データベースにより、ネットワーク管理ファイルの同一のディレクトを使用します。インストール時、サーバのディレクトリの Bin¥System が設定されています。設定の変更が必要な場合は、コントロールパネルから **BDE Administrator** を起動し、Configuration タブの「Drivers」 - 「Native」

- 「PARADOX」 - 「NET DIR」で設定してください。これはアドバンス設定であり、通常は変更する必要はありませんので、ご注意ください。もし変更される場合は、必ず、全てのワークステーションを同一の設定にしてください。

BDE を使用した、他のアプリケーションをご使用の場合は、Label Gallery インストール後、この BDE の設定を確認し、必要であれば、BDE Administrator から通常のパラメータ値に設定を変更してください。

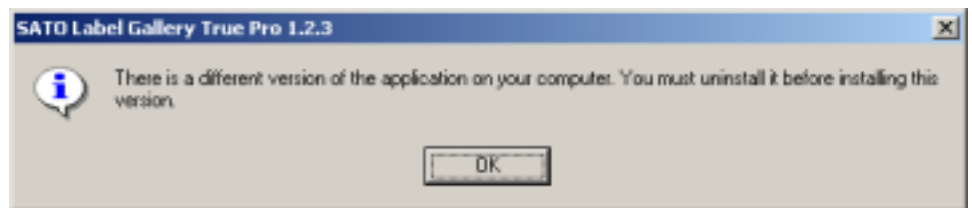
3.3 新しいバージョンへのアップグレード

Label Gallery は定期的にバージョンアップされます。新しいバージョンがリリースされた際は、バージョンアップされることお勧めします。新しいバージョンは、拡張・改良され、その機能は、より信頼性の高いものとなっており、ご満足いただけるラベル発行機能をご提供できます。

バージョンアップの方法は、通常のインストールと同様に行ってください。最初にサーバにインストールする必要があります。サーバインストールの章(1.4)をご覧ください。現在バージョンをインストールされた際、ご使用になったコンピュータからインストールしてください。

インストーラは自動的に現在のバージョンを確定し、現在インストールされているフォルダにプログラムファイルをコピーします。全ての既存の設定(プログラム登録情報、ラベル、フォーム、プログラム設定を含む)、データは残ります。

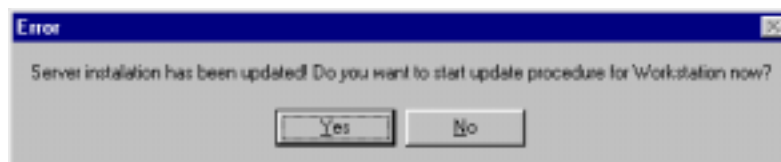
ご注意! インストール先のフォルダが読み取り・書き込み許可されている必要があります。フォルダのプロパティをご確認ください。必要であれば、ネットワーク管理者にお問い合わせください。



以前のバージョンの SATO Label Gallery Network がインストールされている場合

サーバのインストールが完了すると、ワークステーションの再インストールが必要です。それぞれのワークステーションからサーバの WORKSTAT.EXE を起動し、ワークステーションインストールの章(1.5)を参照し、インストールを行ってください。インストーラが既にインストールされたバージョンを検出し、新しいバージョンをインストールします。既存の設定、データは、そのまま残ります。

サーバとワークステーションのバージョンが異なる場合、ワークステーションで下図のメッセージが表示され、アップグレードを行うことができます。



システム情報が現在のバージョンより新しい場合

同一メジャーバージョン内のアップグレード(例:2.0 から 2.1、2.5 から 2.6 など)は無償で行っていただけます。現在お使いのバージョンをユーザ登録されている場合は、無償アップグレードの権限があります。CD-ROM 輸送料・手数料のみ発生します。

メジャーアップグレード(例 2.6 から 3.0 など)は有償となります。但し、現在お使いのバージョンをユーザ登録されている場合は、特別な価格にてご提供させていただきます。

アップグレードライセンスと価格については、ソフトウェアベンダにお問い合わせください。

3.4 新しいサーバコンピュータへの移動

この章では、SATO Label Gallery Network を別のサーバコンピュータに移す場合の注意点について記述します。

まず、新しいサーバをご用意ください。サーバインストールの章(1.4)をご参照いただき、現在お使いのサーバと同じバージョンの SATO Label Gallery Network をインストールしてください。この手順には既存のシリアル番号、登録番号、登録コードは使用できません。ご購入いただいたソフトウェアベンダから新しいシリアル番号を取得してください。

新しいサーバに SATO Label Gallery Network が正常にインストールされ、登録完了後、以前のサーバのプログラム設定、データファイルの移動が可能となります。

以前のサーバの設定を継続してご使用になる場合は、以下のファイルを新しいサーバにコピーする必要があります。

- グローバル変数 (GLOBALS.TDB)
- 変数ファイル (*.NVR files)
- Label Gallery 設定ファイル (SETTINGS.TDB)
- Label Gallery ユーザ (USERLIST.TDB)
- ログファイル (NLOG.* files)
- 変数ログファイル (NVARLOG.* files)
- カスタムアルゴリズム定義ファイル (ALGO.DEF)

これらのファイルはサーバの¥Bin¥System フォルダに在ります。コピー作業が完了すると、新しいサーバでこれまでの設定がご利用いただけます。コピー作業中、Label Gallery が起動していないことをご確認ください。新しいサーバで、これまでのラベルファイル、フォームファイル、データベースをご使用になる場合、以下のファイルのコピーも行ってください。

- ラベルファイル (.LBL)
- フォームファイル (.OFF)
- データベース

これらのファイルを新しいサーバにコピーしていただくことで、これまでと同一の環境をお作りいただけます。